

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

ブラジル中銀は先週31日-1日に開催したCOPOM議事録を昨日公表。「追加的な外部ショックがない限り、インフレ見通しは安定的に推移する」との見解を示した他、「国内外の不確実性を踏まえると、金融政策に柔軟性を持つことが適切であり、次回以降の金融政策(フォワードガイダンス)についても方針を示すべきではない」と記している。また、①新興国市場を巡るリスクは引き続き高い状況にある、②国内経済には依然としてかなりのスラック(経済資源の余剰)があるものの、インフレ率のダウンサイドリスクは低下している、③次回の金融政策について指針を与える予定はなく、選択肢はオープンである、④次回会合でどのような決定をするかは今後の経済指標次第であり、金融政策はインフレがもたらす2次的影響のみに対処することを目的としている、⑤大規模ストライキがインフレに与える影響は一時的である、と分析している。

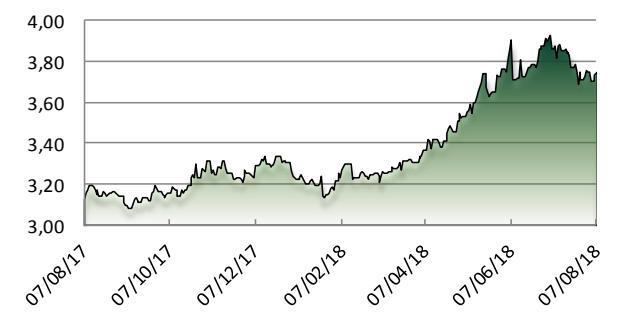
昨日のドルレアルスポット相場は貿易戦争を巡る懸念が後退しつつある中で商品相場が堅調に推移したため、取引開始直後からレアル買いが強まり、一時3.70台前半までレアルが上昇した。しかし、その後はAlckmin元サンパウロ州知事が汚職に関与した可能性があるとの報道を受けて急落。3.75台前半で取引を終えている。来週15日の最終登録期限を控え、今後も相場のボラティリティが高まると予想される。

マーケットデータ

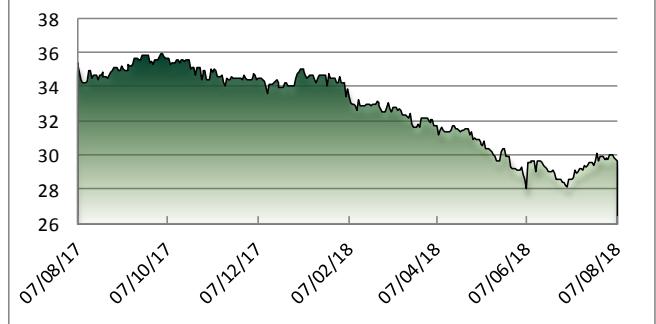
Indicator		Unit	8月6日	8月7日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3,7364	3,7523	0,43%	-2,86%	3,1210	3,9672
	対円	JPY	29,82	29,68	-0,47%	3,79%	35,13	27,63
	対ユーロ	BRL	4,3156	4,3526	0,86%	-4,05%	3,8531	4,6831
円	対ドル	JPY	111,40	111,38	-0,02%	0,82%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	128,71	129,18	0,37%	-0,45%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		81,051	80,347	-0,87%	7,11%	88,318	69,069
CDS Brazil 5yrs	bps		212,70	216,81	1,93%	-14,82%	285,83	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		11,15	11,24	0,81%	-0,55%	12,40	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)	%		6,61	6,66	0,76%	-2,35%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor	%		2,3433	2,3433	0,00%	0,51%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)	Index		193,93	194,49	0,29%	-1,80%	206,95	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



〈オンプスマントラクション: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。